

令和5年度 山口県立宇部中央高等学校 部活動運営方針

1 ねらい

- (1) 異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図る。
- (2) 学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養等を図る。
- (3) 興味・関心を同じくする異年齢集団における活動を通して、リーダー性、協調性等の社会性を育む。
- (4) 心・技・体のバランスのとれた、心身ともに健康で自己指導能力をもつ人間を育成する。

2 活動内容

(1) 運営について

- ① 顧問、学級担任、保護者等が連携し、円滑な運営を心がける。
- ② 必要に応じて部活動顧問会議等を実施し、部活動運営における意志の疎通に努める。
- ③ 定期的にキャプテン・部長会議、部活動集会等を開催し、努力目標などの共通化・意識化を図る。
- ④ 部活動懇談会を開催し、保護者と顧問による円滑な運営について共通理解を図る。
- ⑤ 部活動全体の推進を図るため、校内に部活動担当教員を配置する。

(2) 活動について

- ① 活動方針、活動計画等に沿って、計画的に活動する。
- ② 活動計画は、概ね翌月が始まる2週間前までに作成し、生徒及び保護者等に配付する。
- ③ 原則として、顧問または校長が認めた外部指導者がついて指導にあたる。
(出張等で不在の場合は、責任の所在をはっきりさせる)
- ④ 安全管理には十分留意し、怪我等が起きた場合は速やかに処置を行い適切に対応する。
- ⑤ 使用する設備の点検及び整頓・清掃・施錠等は顧問が責任をもって行う。

(3) 休養日について

- ① 原則週当たり2日以上以上の休養日を設ける。(平日1日、週末1日以上)
- ② 週末に活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

(4) 活動時間

- ① 原則、平日2時間程度、学校の休業日は3時間程度とする。
- ② 活動終了時刻は原則18:30までとする。
- ③ 朝練習の時間帯は7:30~8:20までとする。

(5) 入部・転部・退部について

- ① 入部は希望制(任意加入)とするが、部活動の目的・方針を踏まえ積極的に入部を促す。
- ② 1年生は仮入部・体験入部に参加し、自らの適性を考慮し、3年間続けられる部を選択する。
- ③ やむを得ない転部・退部は顧問・担任・家庭との十分な話し合いの上、決定する。
- ④ 社会体育団体・社会教育団体に所属する生徒も、希望があれば入部できる。

3 その他

- (1) 規律違反その他好ましくない状況があった場合には部顧問会議で討議の上、一定期間活動を停止させることがある。
- (2) 部の休部・廃部については、生徒会規約により部顧問会議を経たのち、職員会議で決定する。
- (3) 活動予算は、生徒会より計上され、年度初めに提示する。
- (4) 考査発表後は成績不振でない生徒についてのみ自主的な判断により1時間程度の活動を認める。
特別な事情があり考査期間中及びその期間の休業日に練習を実施する場合には職員会議において審議し、校長が決定する。
- (5) 各部が個別に徴収する部費等については、保護者等に対し、決算報告等を行うものとする。